

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2012-01-20

# APM news 054

## 秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)

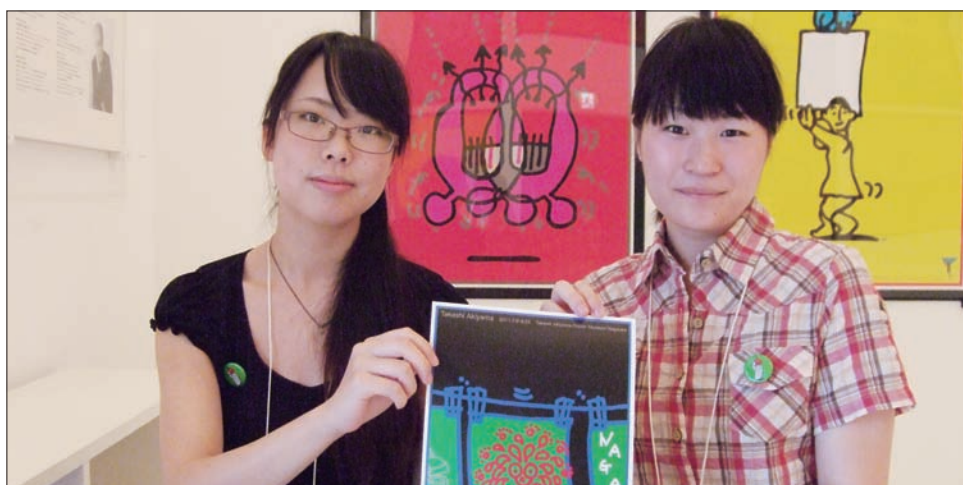


〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8  
TEL 0258-39-1233

長岡造形大学

### 「博物館実習」 in APM

実習者：熊倉緑、藤田みのり  
実習期間：6月30日(木)～7月10日(日)  
※ 7月3日(日)、5日(火) 休  
実習時間：am11:00～pm5:00



藤田みのり(左)、熊倉緑(右)

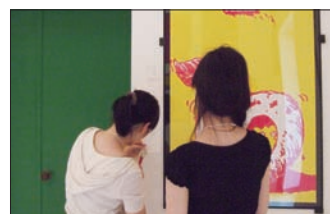
#### 【博物館実習への経緯】

今年度、当館では2名の学芸員実習生が博物館実習を経験していった。これは長岡造形大学の博物館実習の授業における、実際の施設での実習として行われたものである。長岡造形大学より実習受け入れの依頼があり、当館にて行うこととなった。実習は9日間の日程で行った。実習生の内1名は、APMオープン当時からアルバイトとして働いていた藤田みのりさんである。その縁があり、今回当館での実習に繋がった。もう1名は、同学年の熊倉緑さんである。どちらも長岡造形大学で視覚デザイン学科に所属している。

#### 【実習内容】

大きく分けて3つの業務を経験してもらった。1つ目は通常業務。展覧会開催時の受付、作品解説、併設されたショップでの販売から、ブログの更新や会員サービス、案内状の送付といった裏方業務まで。2つ目は展覧会初日のイベントである。APMでは年に4～5回の「美術館大学」と呼ばれる講演会を企画している。展覧会の初日には、その美術館大学と懇親会が開催される。当日はスタッフとして参加したほか、打ち合わせと準備にも関わった。3つ目は展示替えである。前展覧会の展示物の撤収と、次回展覧会の額入れ・展示を行った。APMは小さな美術館で展示室も約37.8㎡と狭いが、その分高さがありポスターを3段で展示している。小さな展示室でも、3段にすると作品は60点前後展示することができる。その作品を壁から外し、額から出し、所定のポスター棚に戻す。空になった額に、今度は次回展覧会の作品を入れていくのだが、効率よくやっても1点20分程度かかる大変な作業である。また上記以外の作業として、所蔵作品のチェックや簡単な補修なども手伝ってもらった。

2名の実習生はこれらの作業に丁寧に取り組み、着実にその経験値を増やすことができた。(森山奈帆・APM職員) APM公式ホームページより抜粋



実習風景